豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
	⑴　こどもの頃からのジェンダー平等教育の推進	①　多様性・ジェンダー視点に立った保育・教育の推進（オリジナル絵本の活用を含む）	❶【継続・再編】ジェンダー平等・人権に関する広報啓発	市広報紙・ウェブ・SNS・図書館展示、男女共同参画週間等を通じ、固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを具体例で伝える。《第4次の広報啓発、週間啓発、教材発信を統合》
			❷【継続】保育・教育現場のジェンダー平等研修	保育士・教職員向けにジェンダー平等に関する教材研修と事例共有を実施。絵本や教材の活用状況も確認。《第4次の教職員研修を継承》
			❸【新規・重点】オリジナル絵本の活用状況と検証	年齢別の読み聞かせ・授業案を作成し、学校園・図書館・家庭に配布展開。活用園校数、実施回数、子どもの反応等から検証を実施。
			❹【新規・重点】ジェンダー平等教育実践モデルの共有	学校園の実践を収集し、年度ごとに事例集を編集して教職員研修会で共有。
		②　「こころ」と「からだ」を大切にする発達段階に応じた包括的性教育（人間関係、価値観、人権、セクシュアリティ、ジェンダー、人間のからだと発達、性と生殖に関する健康などの理解）の推進	❶【継続・拡充】発達段階に応じた包括的性教育	人間関係、同意、境界線、身体の発達、性と生殖の健康、性の多様性等を年齢に応じて学ぶ。保護者向け説明資料も整備。
			❷【継続・再編】養護教諭・保健担当者等の研修	最新の教材・相談先・校内対応手順を共有し、教職員が適切に相談につなげられる体制を整える。
			❸【新規】保護者向け「からだ・こころ・人との関係」の学び講座	発達段階に応じた性や身体、人間関係の伝え方、家庭で話し合う方法、子どもに信頼される相談相手となるための工夫を学ぶ講座を開催する。
			❹【新規】同意・境界線・適切な距離感を学ぶプログラム	自分と相手の気持ちや意思を尊重すること、同意の確認、断る・助けを求める方法、対人関係の境界線を年齢に応じて学ぶ。
		③　演劇ワークショップを活用した表現力や、他者理解力を育む教育プログラムの全域展開	❶【新規・重点】演劇ワークショップ型教育プログラム	演劇的手法で表現力、対話力、他者理解を育む授業・ワークショップを実施。芸術文化観光専門職大学等との連携を検討。
			❷【新規】ファシリテーター養成・学校間共有	実施者向け研修、授業案・安全配慮ガイドの整備、実践発表会を行う。
			❸【新規】参加者・教員アンケートによる効果検証	参加者の気づき、安心感、他者理解等を簡易調査し、プログラムを改善。
		①　学校・家庭・地域におけるジェンダー平等教育の推進	❶【継続・拡充】家庭・地域・学校向けジェンダー学習	人権教育推進員の派遣、保護者講座、地域学習会を通じて、性別役割分担や無意識の思い込みを具体的に考える機会を提供。
			❷【継続】教材ライブラリーの整備・活用	第4次のオンライン教材ライブラリー構想を継承し、動画・ワークシート・講師情報を整理して利用実績を把握。
			❸【新規】男性の家事・育児参画を促す講座	父親向け料理・家事・育児講座、夫婦での対話・家事分担ワークを開催。
			❹【新規】デジタル社会の安全・人権学習	SNS上の同意、画像の送受信・拡散、プライバシー、ネット上の暴力や相談先について、子ども・若者と保護者が学べる教材・講座を整える。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
１　一人ひとりの人権が尊重され、多様な生き方を選択できる社会	⑵　固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスへの気づきと多様な価値観への理解促進		❺【新規】大人のアンコンシャス・バイアス更新講座	保護者、教職員、地域活動者等を対象に、性や多様性の最新知識、固定観念、ハラスメント、子どもとの対話方法を扱う学習機会を設ける。
			❻【新規】包括的性教育の市民向け周知・対話機会	「性だけでなく、心身の健康、人間関係、尊重、自分らしい生き方を学ぶもの」という目的を、親しみやすい副題やQ&A、対話の機会等で説明する。
		②　多様性（ダイバーシティ・エクィティ＆インクルージョン）に関する理解の促進	❶【継続・再編】多様性・人権理解の学習機会	性別、性的指向・性自認、障害、年齢、国籍等を扱う学習会を実施。第4次の人権学習会・人権教育推進員派遣を継承。
			❷【新規】当事者の声を反映した啓発・相談案内	当事者団体等と連携し、偏見を助長しない表現・内容を点検して啓発資料を作成。
			❸【新規】職員・地域リーダー向け対応研修	窓口、学校、地域活動等での配慮・合理的な対応を学ぶ研修を行う。
	⑶　男女ともに多様で柔軟な生き方の実現とスキルの習得	①　女性の経済的自立のための雇用・就業・起業等の支援	❶【継続・拡充】女性の就業・再就職・起業支援	就職相談、職業訓練、起業相談、創業支援機関との連携、ロールモデル紹介を実施。第4次の女性の農業経営参画支援等も対象分野に応じ継承。
			❷【新規】リスキリング・デジタル技能習得支援	デジタル、AI、事務・専門技能等の学び直し情報を提供し、訓練から就業までつなぐ。
			❸【継続・再編】農林水産業等における女性の経営参画支援	経営・意思決定への参画、経営能力向上、ネットワーク形成を支援。
			❹【新規】支援利用者の追跡・成果把握	相談件数だけでなく、就業・起業・継続就業等の成果を可能な範囲で把握。
		②　男性が参加しやすい家事・介護・料理教室など父親向け事業の充実	❶【継続・拡充】父親向け家事・育児・介護・料理講座	休日・夜間・短時間など参加しやすい設定とし、実習型講座を実施。
			❷【新規】男性の育児休業・家事参画啓発	企業・地域と連携し、取得事例、家事分担の工夫、育休後の働き方を発信。
			❸【継続】子育て・介護相談とサービス情報の周知	既存の子育て・介護相談窓口、家事支援・介護サービス等の情報を一元的に案内。
		③　高齢男性の地域的孤立防止と地域福祉の担い手・サードプレイ	❶【継続・再編】高齢男性の孤立防止・居場所づくり	地域活動、サロン、ボランティア、趣味・学びの場への参加を促進。第4次の中高年の孤立防止、ボランティア支援、地域ネットワークを再編して継承。
			❷【継続】男性の生活スキル向上講座	料理、掃除、健康管理、介護、地域活動など、生活自立につながる実践講座を開催。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
		ス（家でも、職場や学校でもない、第３の居場所）の創出	❸【新規】地域のサードプレイス実態把握	男性・単身者等の参加障壁を聞き取り、参加しやすい時間・場所・運営方法を改善。
	⑴　政策・方針決定過程への多様な主体の参画拡大	①　町内会・自治会、各種審議会、PTA執行役員等への女性ほか多様な主体の参画拡大と数値目標設定	❶【継続・拡充】審議会等の女性・多様な主体の参画促進	審議会、委員会、地域組織、PTA等の構成を定期把握し、候補者の推薦・公募、開催時間やオンライン参加等を工夫。
			❷【新規・重点】参画状況の数値目標・進捗公表	機関別に目標と実績を設定し、年次で公表。女性以外の多様な主体の参画も適切な範囲で把握。
			❸【継続・再編】市職員の政策形成過程への参画・登用推進	管理職登用、研修、育成配置等を点検し、組織内の意思決定における偏りを改善。
			❹【新規】成長分野の意思決定層・企画職における参画状況の見える化	観光、文化、農林水産、福祉、デジタル等の事業者・団体で、役員、管理職、企画・意思決定に携わる人の構成を把握し、改善事例を共有する。
			❺【新規】成長分野のモデル事業・実践事例共有会	観光、芸術文化、農業、食文化、自然環境、福祉等で、女性・若者・外国人等が企画や意思決定に参画した事例を発表し、他分野・他地域へ展開する。
		②　地域における旧来の慣習やしきたりの点検・見直し	❶【新規・重点】地域慣習・しきたりの点検ワークショップ	町内会・自治会等と対話し、役職選出、会議時間、役割分担、行事運営等を点検。地域の自主的な見直しを支援。
			❷【継続】地域リーダー向け男女共同参画研修	自治会役員、各種団体、PTA等を対象に、参画の偏りを可視化し改善策を学ぶ。
			❸【新規】好事例の収集・横展開	見直しを実施した地域の工夫と効果を共有し、他地域への展開を支援。
		①　豊岡市ワークイノベーション推進会議と連携した事業所向けワークイノベーション方策の推進	❶【継続・重点】ワークイノベーション推進会議との連携	企業の経営層・人事担当者向けに、働き方改革、女性活躍、男性育休、長時間労働是正等の取組を推進。
			❷【継続】企業向け伴走支援・セミナー	職場の課題分析、制度整備、管理職研修、従業員対話等を支援し、実践事例を共有。
			❸【新規】職場環境・キャリア継続の実態把握	性別等による採用・配置・昇進・賃金・離職の状況を、個人情報に配慮して把握・分析。
			❹【新規】育児・介護休業時の代替要員確保に向けた企業支援の検討	育休・介護休業を取得する人の業務を支える代替要員、業務分担、短期雇用等の事例を調査し、既存の助成制度の紹介や支援策の必要性を検討する。
			❺【新規】ケア分野の職場環境・処遇・キャリアの見える化	介護・保育等のケア分野で、人材確保、研修、キャリア形成、働き方、処遇改善に関する課題を関係事業者と共有し、改善事例を発信する。
			❻【新規】男性の生活力・ケア参画を高める実践講座	料理、家事、育児、介護、健診への付き添い等を扱う実習型講座を、男性が参加しやすい日時・会場で開催し、男性同士の交流機会も設ける。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
2　誰もが個性と能力を発揮し、自分らしく働き暮らせる社会	⑵　性別にかかわらず、働きやすく働きがいのある職場づくりの推進と、多様なキャリアの継続形成支援		❼【新規】地域・企業の多様な働き方と有償活動モデルの普及	無償ボランティアへの過度な依存を点検し、活動に応じた対価、柔軟な雇用、短時間就労、複業等の実践例を収集・共有する。
		②　「あんしんカンパニー」表彰制度の充実	❶【継続・拡充】「あんしんカンパニー」表彰制度	評価項目に男女賃金差、育休取得、柔軟な働き方、管理職登用、ハラスメント防止等を段階的に反映。
			❷【新規】認定企業の取組発信・相互学習	認定企業の具体的な改善事例を広報し、企業間の勉強会・見学機会を設ける。
			❸【新規】表彰後のフォローアップ	取組の継続状況を確認し、改善に取り組む企業には相談・助言を行う。
		③　在宅勤務・短時間勤務等、柔軟な就業形態の選択肢拡大とキャリア中断の防止	❶【継続・拡充】柔軟な働き方の導入促進	在宅勤務、時差出勤、短時間勤務、時間単位休暇等の導入事例を企業に紹介。
			❷【新規】育児・介護期のキャリア継続支援	復職前後の面談、キャリア相談、代替要員・業務分担の工夫等を企業に促す。
			❸【継続】仕事と育児・介護の両立情報の提供	制度や相談先、両立支援サービスを分かりやすくまとめて周知。
		④　「豊岡キャリア＆リスキリング・プラットフォーム（仮）」の構築と運用	❶【新規・重点】キャリア＆リスキリング・プラットフォームの構築	教育機関、企業、ハローワーク、産業支援機関等をつなぎ、学び直し・職業訓練・就職・起業情報を一元的に提示案内する。
			❷【新規】キャリア相談・学習プログラムの提供	女性、若者、子育て・介護中の人たちの状況に応じて、相談から講座・求人情報に結びつける。
			❸【新規】利用状況と就業成果の検証	登録・相談・受講・就職等の利用データを整理し、改善につなげる。
		①　芸術文化観光専門職大学や豊岡演劇祭等を活用した、多様なちがいを寛容に受け入れる地域風土の醸成	❶【新規・重点】芸術文化観光専門職大学等との連携事業	大学、豊岡演劇祭、文化施設等と連携し、対話・表現・協働を通じて違いを認め合うワークショップや市民企画を実施。
			❷【継続・拡充】市民協働・ボランティア活動支援	第4次の市民協働・ボランティア養成支援を継承し、多様な市民が参加できる企画を支援。
			❸【新規】多様な人材の参加を支える実施環境の整備	講座・会議・ワークショップにおいて、託児、開催時間、交通、オンライン参加、多言語・やさしい日本語等を点検し、参加障壁を下げる。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
	⑶　多様な主体が集い、お互いを認め合って、新たな価値を創出する地域づくり	②　就労・子育て・多文化共生等の情報を一元化する「情報共有プラットフォーム」の構築	❶【新規・重点】就労・子育て・多文化共生情報の一元化	相談窓口、制度、講座、求人・訓練、子育て・介護、外国人向け情報を整理した検索可能な案内基盤を構築。
			❷【継続・再編】オンライン・ライブラリーとの連携	第4次の教材ライブラリー構想と重複を避け、情報基盤内で教材・相談先を相互リンク。
			❸【新規】情報の更新責任・利用しやすさの整備	担当課、更新頻度、やさしい日本語、多言語、読み上げ等のルールを定め、利用者の声で改善。
		③　AIデジタル・芸術文化演劇・観光・農業・食文化・自然環境・福祉など、豊岡の成長分野におけるジェンダー主流化の実践と、女性や若者の多様な活躍モデルの創出	❶【新規・重点】成長分野のジェンダー主流化モデル事業	AI・デジタル、芸術文化、観光、農業、食文化、自然環境、福祉等から複数分野を選び、女性・若者の参画課題を分析して実践。
			❷【継続・拡充】女性・若者のロールモデル発信	地域で活躍する多様な人材を紹介し、進路・就業・起業の選択肢を広げる。
			❸【新規】分野別ネットワーク・メンタリング	企業・団体・教育機関等による交流会、メンター相談、実践発表を行う。
			❹【新規】参画・成果の指標化	企画参加、意思決定層、就業・起業等を分野別に把握し、モデル事業を評価。
			❺【新規】成長分野の職種・役割に関する固定観念の見直し	観光案内・接客、運転、農業、土木、情報システム、看護・介護・保育等で、性別による職務分担や採用慣行を点検し、職域拡大の事例を発信する。
			❻【新規】農林・環境・インフラ分野のDX・省力化導入支援	ドローン、小型・操作しやすい機械、業務のシステム化・見える化等を導入する事業者の事例を収集し、性別や年齢を問わず働きやすい環境づくりを支援する。
			❼【新規】女性農業者・事業者のネットワークと経営参画支援	女性農業者等の交流・情報交換、経営やブランドづくりの学習、商品開発、意思決定への参画機会を支援する。
			❽【新規】季節間マルチワーク・複業モデルの実証	農業と観光など季節性の異なる産業を組み合わせ、年間を通じた就労機会、研修、事業者間の人材マッチングを検討する。
	⑴　ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	①　DV、デートDV、職場・学校での各種ハラスメントの根絶に向けた啓発活動	❶【継続・拡充】DV・デートDV・ハラスメント防止啓発	学校、職場、地域で、暴力のサイン、同意、相談先、第三者としての対応を周知。第4次の啓発教材活用を継承。
			❷【継続】DV等相談・被害者支援体制の維持	相談員による相談、関係機関との連携、安全確保、同行・一時保護等の支援を継続。
			❸【新規・拡充】若年層向けデートDV予防教育	学校等で年齢に応じた授業を実施し、SNS上の暴力・監視等も扱う。
			❹【新規】支援者向け研修・連携確認	個人情報・安全に配慮し、警察、医療、福祉、学校等との連携手順を定期確認。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
３　誰もが安全・安心に暮らすことのできる社会	⑵　困難な課題を抱える人への自立支援（男女共同参画視点からの支援）	①　生活困窮者、ひとり親家庭、障害のある人々等への複合的で伴走型の自立支援	❶【継続・拡充】DV等被害者の相談・伴走支援	本人の意思と安全を尊重し、住居、経済、子ども、法的支援等を含めて個別支援計画を作成。
			❷【継続】相談窓口の周知とアクセス改善	電話・対面・オンライン等の利用方法、緊急時の連絡先を分かりやすく発信。
			❸【新規】相談対応の質の向上	相談員の専門研修、スーパービジョン、二次被害防止の点検を行う。
		②　外国人住民の生活相談対応へ「やさしい日本語」普及など日本語学習・地域参画支援の充実と、暮らしやすい環境の整備	❶【継続・拡充】外国人住民の生活相談・日本語学習支援	第4次の外国人相談、日本語教室の充実を継承し、生活・子育て・就労・防災情報をやさしい日本語・多言語で提供。
			❷【新規】やさしい日本語の庁内普及	窓口文書、ウェブ、避難情報等の書き方研修と文書点検を実施。
			❸【新規】地域参画・交流機会の拡充	地域行事、自治会、学校、ボランティア等への参加を支援し、相互理解を促進。
			❹【継続・再編】ワンストップ相談の導線整備	窓口新設の可否だけでなく、既存窓口間の紹介手順・通訳手段・対応責任を明確化。
		①　「パートナーシップ宣誓制度」の適切な運用と、近隣自治体との連携など多様な性を尊重する環境づくり	❶【継続・拡充】パートナーシップ宣誓制度の運用	制度の適切な運用、利用者への案内、庁内サービスの取扱い確認を継続。
			❷【新規・拡充】近隣自治体・関係機関との連携	制度の相互利用・転居時対応等を協議し、当事者の負担を軽減。
			❸【継続】性の多様性に関する啓発・職員研修	窓口・学校・職場等での呼称、書類、プライバシーへの配慮を学ぶ。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
	⑶　性の多様性への理解増進と性差に応じたヘルスケアの推進	②　プレコンセプションケア、生理、更年期など、男女それぞれの性差医療等に関する早期学習・相談窓口の充実	❶【新規・重点】プレコンセプションケアの普及	若者が将来の健康や妊娠・出産等について正確な知識を得られる講座・情報提供を行う。特定の生き方を押し付けない。
			❷【新規】生理・更年期等の健康相談・情報提供	男女それぞれの健康課題や性差に応じた医療情報、相談先を周知し、職場・学校での理解を促進。
			❸【継続・連携】思春期・性と健康の相談支援	学校保健、保健師、医療機関等の連携・紹介ルートを整理し、相談の秘密と本人の意思を尊重。
		③　特定施設での生理用品配布等「生理の公平」対策、偏見の解消や理解促進に向けた啓発の実施	❶【新規・重点】生理用品の配布・利用環境整備	学校・公共施設等でニーズを把握し、利用者の尊厳とプライバシーに配慮した配布・設置方法を検討。
			❷【新規】生理の公平・月経への理解啓発	生理に関する偏見や困りごとを扱う啓発、学校・職場向け資料を作成。
			❸【新規】実施状況・利用者意見の確認	設置場所、補充、利用しやすさを定期点検し、利用者の声を反映。
		④　外国人住民へは、文化的・宗教的背景の多様性や制度的障壁など、特有の複雑な課題に応じた配慮の必要性	❶【継続・拡充】外国人住民の相談における文化的配慮	宗教・文化、言語、家族関係、在留・就労等の背景を踏まえ、本人の希望を確認して支援機関につなぐ。
			❷【新規】支援者向け多文化対応研修	文化的背景への配慮と、性別役割・暴力・健康等の課題を一律に決めつけない対応を学ぶ。
			❸【継続】多言語・やさしい日本語による情報提供	制度・相談先を複数の方法で案内し、通訳・翻訳支援の導線を整える。
	⑷　多様性視点からの地域防災と災害時対応の徹底	①　災害時対応の企画運営段階における女性（地域防災リーダー等）の参画確保	❶【継続・拡充】防災会議・地域防災活動への女性参画	防災会議、避難所運営訓練、地域防災リーダー等への女性参画目標を設け、実績を把握。
			❷【新規】女性・多様な当事者の防災リーダー育成	研修、訓練、地域での実践機会を提供し、意思決定段階から参画できるよう支援。
			❸【継続・再編】男女共同参画視点の防災訓練・計画点検	第4次の地域ネットワーク・要援護者支援等を踏まえ、避難所運営の役割分担を点検。
			❶【継続・拡充】多様な避難者に配慮した避難所運営	乳幼児、妊産婦、高齢者、障害者、外国人、性的少数者等のニーズを踏まえ、プライバシー・安全・衛生を確保。
			❷【新規】生理用品・授乳・更衣・相談スペースの確保	物資備蓄、配置、補充、利用方法を計画化し、性暴力・ハラスメント防止策も明記。

豊岡市第５次男女共同参画プラン施策体系図

重点目標	施策の柱	施策	事業名（案）	事業内容・第４次からの継承方針（案）
		②　多様な当事者（乳幼児、妊産婦、高齢者、外国人、生理やプライバシーに配慮を必要とする避難者、あるいは避難施設を利用しない在宅避難者）に配慮した防災計画づくりと災害時対応	❸【新規】在宅避難者・要配慮者の把握と情報提供	避難所に来ない被災者も想定し、訪問・地域ネットワーク・多言語情報等で支援につなぐ。
			❹【継続】要配慮者支援の関係機関連携	福祉、保健、消防、防災、地域組織等の役割・連絡手順を訓練で確認。